

乗務員教育記録簿

令和 年 月 日() 時～ 時	場所	実施者
教育の種類 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 初任者 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 事故惹起者 <input type="checkbox"/> 運行管理者の補助者 <input type="checkbox"/> 整備管理者の補助者		

指導教育の種類と内容

(一般の運転者に対する指導) ※下記11項目及びその他必要項目を年1回実施すること。

1. トラックを運転する場合の心構え
2. トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
3. トラックの構造上の特性
4. 貨物の正しい積載方法
5. 過積載の危険性
6. 危険物を運搬する場合に留意すべき事項
7. 適切な運行の経路及び当該経路における道路交通の状況
8. 危険の予測及び回避
9. 運転者の運転適性に応じた安全運転
10. 交通事故に関する運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法
11. 健康管理の重要性

(その他必要な指導項目)

酒酔い運転. 酒気帯び運転. 過労運転. 薬物等使用運転. 過積載運転. 救護義務違反. 最高速度違反

(初任運転者の特別な指導の内容) ※下記4項目を合計6時間以上実施すること。

1. トラックの安全な運転に関する基本的事項
2. トラックの構造上の特性と日常点検の方法
3. 交通事故を防止するために留意すべき事項
4. 危険の予測及び回避

(高齢運転者の特別な指導の内容)

適齢診断の結果を踏まえた加齢に伴う身体機能の変化に応じた運転方法について自ら考えるような指導

(事故惹起者の特別な指導項目)

1. トラックの運行の安全の確保に関する法令等
2. 交通事故の事例の分析に基づく再発防止対策
3. 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法
4. 交通事故を防止するために留意すべき事項
5. 危険予測の回避

※教育に使用したテキスト等を添付又は保存すること。

